



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 上原成商事株式会社
代表者名 取締役社長 上原 大作
(コード番号 8148 東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 土佐 益久
TEL 075-212-6007

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、2016～2018年度の3ヶ年を期間とした中期経営計画「新中期経営計画2016－2018」を策定いたしましたので、その概要を別紙のとおりお知らせいたします。

【別紙】

新中期経営計画2016－2018

F a c e t o F a c e お客様とつなぐ100年

以上

新中期経営計画 2016－2018

Face to Face お客様とつなぐ100年

平成28年5月12日

 **上原成商事株式会社**

新中期スローガン

「Face to Face」 お客様とつなぐ100年

- ・顧客結節点としての人財の活躍＝人で支持される集合体となる
- ・価値観の継承と破壊＝再びの創業へ
- ・顧客満足度を高める新たな価値の探求＝高収益企業への体質改善

私たち上原成商事グループは、これまで多くのお客様や地域社会の皆様、ビジネスパートナーに支えられ、京都、滋賀エリアから全国へと展開する〈生活産業商社〉としての地歩を固めてまいりました。そして今、時代はますます変化のスピードを加速させておりますが、私たちは「生活や産業に必要な不可欠な物資やサービスを提供することで豊かな生活の実現を下支えする」という設立以来の存在理由を見失うことなく70期の節目を迎えようとしております。

このたび、新中期経営計画2016-2018を策定するに当たり、私たちは改めてこれまでの道の見つめ直し100年目の姿を思い描いてみました。そこに浮かび上がってきたものは、商品やサービスの提供を通じ、人と人が具体的な形をもって結びつく光景でした。私たち上原成商事グループは、「私たちだからこそ」と認めていただける人財の集合体として、皆様にとって必要不可欠な存在であり続けたいと願っております。

思いを実現するために、今なすべきことは何か。私たちは新中期経営計画において、既存の価値観や経営資源を顧客創造の視点から検証し直し、成長を阻害するあらゆる要因を破壊いたします。そして固定化されたポジションから脱却し、縦横無尽に市場を駆け巡るダイナミズムを手にする事で、期待感に満ち溢れた組織作りを行ってまいります。但し、〈生活産業商社〉としての本分を全うし、皆様の生活に関わっていくこと、お客様第一の理念を具現化する存在であり続けること、この思いは創業の時も今も、そして100年を迎える時も変わることはありません。

「Face to Face」お客様とつなぐ100年。自己革新に向けての三年間をスタートさせます。

基本戦略

～中期ビジョン～（2016年-2018年）

1. 生活に密着した商材を提供し、豊かな生活をサポートする京滋エリアNo.1リテーラーになる
2. 全国展開する商社として自由度を高め、市場の拡充に挑戦する
3. グローバリゼーションを需要創造の機会とする

■【生活サポート】 より深く密接に

小売機能の再定義：

各事業を単なる商品やサービスの提供窓口とするのではなく、お客様と当社グループをつなぐ接点と規定することで、生活シーンの中に潜む潜在需要や機会をいち早く認識し的確に価値を提供できる生活者の視点を備えた存在となる。

■ 【産業サポート】 より自由に調達に

商社機能の再定義：

自らの活動を取扱商品やエリアで限定して固定化された商流や流通ポジションに安住することなく、新商材の開発や商機を発見することにより、卸売問屋の枠を破壊し創業時に保有していた商社としての進取の気概を取り戻す。

■ 【プラスグローバル】 新たな視野を

当社の扱う商材やサービス、保有する経営資源を見つめ直し、海外からの需要の流入や海外での需要の拡大、さらには世界規模での潮流の変化への対応能力を養う。

定量目標

将来数値目標

経常利益30億円・ROE5%の持続的実現

2016-2018年度中の目標

安定的に経常利益12億円を実現する体制の構築

当社グループは、既存主力事業である建設資材、エネルギー販売を、引き続き事業ポートフォリオの根幹に据えて安定成長の原資とする一方で、適切なリスクテイクを行いながら事業革新にも着手し利益率の改善に努めてまいります。これにより従来の量的拡大重視の戦略から質的拡大とのバランスの取れた戦略への転換を推進いたします。

当該中期経営計画3年間で安定的に経常利益12億円を実現する体制を構築し、将来数値目標達成に向けての具体的日程表を描いてまいります。そして創業の精神で戦う燃える集団となり、高収益企業への体質改善を目指し革新的な活動を展開いたします。

<経常利益イメージ>

